



西部教育局からのお役立ち情報

今月のトピック紹介版

9月号



全国学力・学習状況調査結果から考える
「知識・技能」に関する指導改善のポイント！
(中学校数学)

特別の教科 道徳
道徳科の学習活動と評価のイメージ

【学校訪問からの好事例紹介】

1人1台端末を効果的に活用し、
主体的に学ぶ姿を引き出す授業実践

【特別支援教育ほっと通信】

令和7年度教科書需要数報告事前審査会
から見えてきたこと

【西部地域開催】

鳥取県エキスパート認定教員による
公開授業の御案内

今年度の全国学力・学習状況調査の結果において課題の見られた中学校数学の「知識・技能」の問題に関する指導改善のポイントについてご紹介します。今後の指導の参考にしてください。



令和6年度全国学力・学習状況調査問題

1 連続する2つの偶数を、文字を用いた式で表します。 n を整数とすると、連続する2つの偶数を、それぞれ n を用いた式で表しなさい。

全国	34.8%
鳥取県	29.6% (-5.2)

正答 $2n, 2n+2$
誤答 「 n 」や「 $n+$ (具体的な数)」を用いて差が2である整数や差が1である整数を解答したものが多かった。

2 等式 $6x + 2y = 1$ を、 y について解きなさい。

全国	52.5%
鳥取県	46.6% (-5.9)

正答 $y = -3x + \frac{1}{2}$
または、
 $y = \frac{-6x + 1}{2}$
誤答 無回答もしくはもしくは $-3x+1$ と解答したものが多かった。

解答類型の結果から考えると...

- ◆ $n=2$ のとき、「 $2n, 4n$ 」は「 $4, 8$ 」となるように、連続しない2つの偶数を表す場合があることを捉えることができていない。
- ◆ 文字を用いた式が数量を一般的に表していることを捉えることができていない。

- ◆ 等式 $6x+2y=1$ を $2y=-6x+1$ とした上で、両辺に $\frac{1}{2}$ をかける際に、 $y=-3x+1$ と計算したと考えられる。



全国学力・学習状況調査の解答類型を参考に、生徒がどこでつまづいたのかを検証し、授業でどのような学習活動や手立てが必要かを考えていくことが重要です。

【授業改善のポイントと活動例】



数量及び数量の関係を文字を用いた式で表すことができるようにしましょう。

※文字を用いた式に表すだけでなく、なぜ、そうなるかを数量や数量の関係を捉えて説明できるようにしましょう。

連続する2つの偶数を文字を用いて表しましょう。

n は整数だとすると、偶数とは2で割ったときに余りが0になる整数であることから、2つの偶数は $2n$ と表すことができます。

連続する2つの偶数とは「 $4, 6$ 」、「 $10, 12$ 」のように、ある偶数とその偶数に2を加えた数（「 $4, 4+2$ 」、「 $10, 10+2$ 」）というように表すことができます。だから、連続する2つの偶数は「 $2n, 2n+2$ 」で表すことができます。



等式の性質などに基づき、等式を変形できるようにしましょう。

※文字について解くことの意味を理解し、等式の性質などの根拠に基づいて等式を変形し説明できるようにしましょう。

$y = \square$ の式にしないといけないから、答えは $y = -3x+1$ になります。みなさんどうですか?

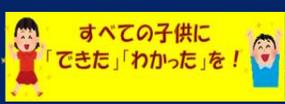
まず、左辺の $6x$ を右辺に移項すると $2y = -6x+1$ になるよね...?

$6x+2y=1$ を y について解くときには、 $y = \square$ の式に変形するので、 $2y = -6x+1$ の両辺を y の係数である2で割る必要があります。その時に、右辺は「 $-6x \div 2 + 1 \div 2$ 」と計算します。だから、答えは $y = -3x + \frac{1}{2}$ になります。



令和4年7月に全県の数学の先生方に活用問題集「B-PLAN」(中学校数学)を配付しております。

本問題集は、学習指導要領に示されている育成すべき資質・能力とはどのような力なのか、その力をつけるための指導のポイント等を示すことで、授業改善のために活用していただくものです。ぜひ、御活用ください。



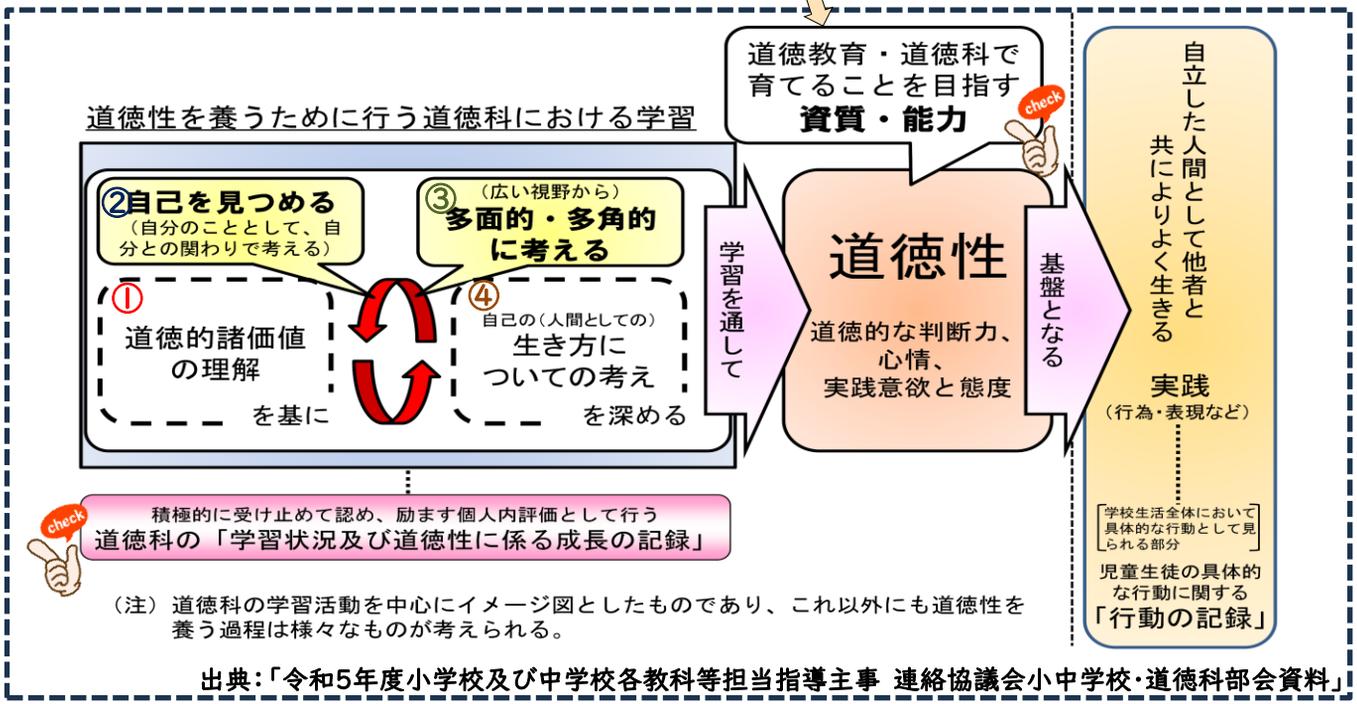
特別の教科 道徳 道徳科の学習活動と評価のイメージ

西部教育局
お役立ち情報
令和6年9月号

道徳科の目標は、「よりよく生きるための基盤となる道徳性を養う」ことです。道徳性とは、行い・行動を支えている、心の内面のことを言います。道徳科では、この心の内面を育てることを目指しています。

しかし、心の内面である道徳性を評価することは困難です。そのため、道徳的諸価値の理解を基に、「自己を見つめたり」「多面的・多角的に考えたり」しながら、自己の(人間としての)生き方について考えを深める児童・生徒の成長の様子を継続的に把握し、積極的に受け止めて認める個人内評価をしていきます。

「特別の教科 道徳」の目標
第1章総則の第1の2に示す道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、①道徳的諸価値についての理解を基に、②自己を見つめ、③物事を(広い視野から)多面的・多角的に考え、④自己の(人間としての)生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。



道徳科は、ねらいとするとところが、特別活動や国語科とは異なるということも、改めて確認しないと。

道徳科で育てることを目指す資質・能力を、そのまま評価とすることはできないことに気を付けましょう。

道徳性を評価するのは困難

道徳的行為の評価ではない



『文部科学省 道徳教育アーカイブ』では、「考え、議論する道徳」の授業づくりの参考となる工夫のポイントを、実際の授業の映像と授業者へのインタビューを通して紹介しています。ぜひ御活用ください。

道徳教育アーカイブ



令和6年度 第2回鳥取県道徳教育研究協議会

日程及び内容

【受付】 13:00~13:30

【公開授業】 13:30~14:20

第2学年 教材名「気付かなかったこと」(B 思いやり、感謝)

【指導助言及び講演】 14:45~

文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官
国立教育政策研究所教育課程研究センター

研究開発部教育課程調査官

井上 結香子 氏

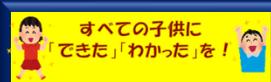
9月中旬頃
通知予定

10月22日(火)

米子市立福生中学校

米子市上福原20番地

●授業者 長谷川 瑞 教諭



【学校訪問からの好事例紹介】

1人1台端末を効果的に活用し、主体的に学ぶ姿を引き出す授業実践

西部教育局
お役立ち情報
令和6年9月号

日南町立日南中学校の実践より

社会科：歴史的分野「中国にならった国家づくり」（第1学年）
学習課題：「日本の古代の国づくりにおいて、最も貢献したのは誰か、理由をつけて説明できる」



とっとりICT活用ハンドブック「10の授業形態」

ポイント1 諸資料から根拠を明確にして、自分の考えを整理する際に思考ツールを活用する。 **Good!**



Google スライドを使用

4人(聖徳太子、中大兄皇子、天武天皇、聖武天皇)の業績について、「大陸の文物や制度を積極的に取り入れたか」「中央集権へ貢献したか」の視点で評価し、思考ツール(座標軸)を使って考えを整理する。

B3 思考を深める学習



シミュレーションなどのデジタル教材を用いた思考を深める学習

紙のワークシートも準備されており、考えを整理したり表現したりしていく方法や、タブレットの思考ツールに記入するタイミングは生徒に任されていました。



ポイント2 他者参照したり、気になる考えがあれば意見交流したりする。 **Good!**



生徒は端末上で他の生徒のスライドを見ることで、困った時や考えを広げたい時に他者参照しながら、自分の考えをまとめていく。他の生徒の考えで気になるものがあれば、席を移動して意見交流を行い自分の意見を再構築する。

C2 協働での意見整理



複数の意見・考えを議論して整理

生徒同士がクラウド上でつながりながら学ぶことができ、生徒が必要に応じて他者の活動の様子を見て、参考にするかしないか、他者と対話するかどうか等、学び方の進め方を自己決定できます。



ポイント3 個別の支援が必要な生徒の状況や全体共有したい意見を把握する。 **Good!**



先生の端末から、各生徒の学習の進捗状況を確認し、支援が必要な生徒に対しては、個別に声かけをする。また、特徴的な考え方のできている生徒、社会科の学習として価値のある考え方のできている生徒等の意見を事前に把握し全体共有を行う。大型モニターに提示しながら共有し、文字が見にくい場合は、生徒は手元の端末で拡大して確認する。

C1 発表や話し合い



グループや学級全体の発表・話し合い

教師が事前に全体共有で紹介したい生徒の考えや進捗状況を把握することで、生徒が多面的・多角的に考察する展開につなげることができます。また、積極的に発言する生徒の意見のみで授業が進んでしまうのではなく、挙手をして発表することが苦手な生徒の意見も紹介できます。



今回紹介した授業実践では、「追究したくなる問いの設定」や「主体的・対話的に学びを深めることができるような場の設定」を意識されていました。そのような授業の展開の中で1人1台端末が効果的に活用されたことにより、生徒が主体的に活動する姿が多く見られました。また、意見を発表した後の生徒の表情は、充実感を得ているように見えました。

令和7年度教科書需要数報告事前審査会（以下、事前審査会という）から見えてきたこと

西部地区の小・中・義務教育学校に在籍する子どもたちが、次年度使用を予定している教科書について、冊数や種類等を確認する上記の会を令和6年8月21日（水）に開催しました。昨年度までの状況も踏まえて見えてきた、「今後も引き続き継続していただきたい事例」や「見直しが必要な事例」についてご紹介します。

【継続していただきたい事例】

◎次年度の教育課程を検討した上で、教科書が選定されていた。

→長期的な視点で子どもたちの姿をイメージすることにもつながります。

◎各学校において、特別支援学級の子どもたち一人一人の教科書給与リストが丁寧に作成されていた。

→二重給与の防止につながります。

↳以前に給与している学年の教科書を再度給与することはできません。（教科書の採択替えが行われても同様です。）

→過給与の防止につながります。

↳知的障がい特別支援学校の各教科に替えた教育課程の場合、教科書は教科ごとに1冊の給与となります。

→通常学級から特別支援学級に措置変更した場合、学びの履歴を明確にするためにも、1年生まで遡って教科書給与リストが作成されることが望ましいです。

【見直しが必要な事例】

▲検定教科書と一般図書が同時に給与されているケースがあった。

→知的障がい特別支援学校の教科のねらいや内容を十分に理解し、教育課程を編成することが重要です。その上で、子どもを最大限に伸ばすために効果的な教科書を選定しましょう。

【参考】令和6年7月ほっと通信
「特別支援学級の教科用図書について」



今年度末までにお願いたいたいこと



子ども一人一人の実態に応じた次年度の教育課程の編成及び最終確認は、担任や特別支援教育主任等が中心となり、3月末までにお願います。その教育課程に基づいた教科書の納入指示をお願いします。

（納入指示後に教育課程を変更しないこと）

子どもの学びの状況によっては、8月時点で想定していた教育課程を変更し、教科書を再選定されるケースがあると思います。その場合は、必ず所管の市町村（学校組合）教育委員会に報告するとともに、事前審査会に提出された教科書給与リストも修正・提出してください。



鳥取県エキスパート認定教員による 公開授業の御案内

西部教育局
令和6年9月

チャンス!

優れた教育実践を行っているエキスパート教員の授業を参観することは、教育技術を学ぶとてもよい機会です。教科等の指導技術や児童生徒がいきいきと学ぶ環境づくり等、具体的な姿から指導のコツやポイントを学ぶことができます。ぜひ、御活用ください。

認定分野

「中学校 英語」

米子市立美保中学校

米子市大篠津町3657番地1

●授業者

隠樹 恭衣 教諭

授業日

9月 5日(木)・9月 6日(金)

9月12日(木)・9月13日(金)

9月19日(木)・9月20日(金)

9月26日(木)・9月27日(金)

公開授業3日前
申し込み
締め切り

- 開催時間【受付】 11:35~
【公開授業】 11:55~12:45
【研究協議】 13:00~13:30

※希望がある場合は、授業後に協議時間を設けることは可

- 授業内容【单元名】第3学年 Program4, Program5
※4技能のつながりを意識した普段の授業をどうつくるか

認定分野

「中学校 社会」

米子市立東山中学校

米子市車尾617番地

●授業者

山下 欣浩 教諭

授業日

9月 9日(月)

9月2日(月)

申し込み
締め切り

- 開催時間【受付】 10:05~10:35
【公開授業】 10:45~11:30
【研究協議】 11:40~12:25

※研究協議では、歴史学習についての情報交換と中国ブロック
中学校社会科教育研究大会の取り組みについて協議します。

- 授業内容【单元名】第2学年 明治政府による「近代化」の始まり
※生徒が主体的に学習方法や資料を選択することで、課題を解決していく
学習展開
※クロームブックを利用した情報共有やシンキングツールの利用
※学んだ内容が、現在につながる歴史学習のあり方について提案
(歴史を学習する意味がどこにあるのかを生徒自身が振り返りの活動で気
づいていく授業展開)

【参加申し込み アクセス方法】

- ①教育センタートップページを開く
- ②「その他」の「エキスパート教員授業案内」をクリック!
- ③参観したい校種をクリック!
- ④一覧表に添付されている「ファクシミリ送信票」を開いて印刷
- ⑤必要事項を記入し、実施校の学校長宛てにファクシミリで直接送付

※公開授業ごとに実施日が異なるため、参加申し込みの締切日も
異なりますので、御注意ください。

※3年目、6年目研修受講者が参観する場合は、その旨を記入して
ください。

このページより
参加申し込みアクセス!

